

広報ちくしの「人権問題特集号」 12月号アンケート用紙

(当てはまるものに○をつけて下さい。)

①「人権問題特集号」は…

- よかった
- まあよかった
- あまりよくなかった
- よくなかった

②心に残った内容は…

- 「ストップ!ワクチン差別」
- 「『ただいま』『おかえり』と言い合えるまちに」
- 「父を父でないと感じたとき」
- 「無意識の思い込み」
- 「サッポロ・シシャモ・ラッコ」
- 「ユニバーサルデザイン」

③感想をお聞かせ下さい。

人権問題特集号 アンケートのお願い

新型コロナウイルス感染防止のため、人権問題を考える市民懇談会を今年も中止しました。それだけに、今回の「人権問題特集号」は、市民の皆さんに人権問題について知って考えていただく大切な材料になると考えています。

つきましては、市民の皆様には是非読んでいただき、よろしかったら感想等を届けていただきますようお願いいたします。今後の編集に生かしていきたいと思っておりますので、趣旨をご理解のうえご協力を重ねてお願いいたします。

※アンケート回答の方法

- ① **F A X**: 上のアンケート用紙に記入のうえ以下の番号にFAX下さい。
→筑紫野市教育政策課人権・同和教育担当：(092)923-9644
- ② **郵 送**: 上のアンケート用紙に記入のうえ以下の住所にご送付下さい。(12月25日まで)
→筑紫野市教育政策課人権・同和教育担当：
〒818-8686 筑紫野市石崎一丁目1番1号
- ③ **メール**: k-kyoumu@city.chikushino.fukuoka.jp
- ④ **筑紫野市ホームページ**:

以下の手順で「広報ちくしの 人権問題特集号」に入ってください感想をお寄せ下さい。
「くらし・手続き」→「人権・男女平等 人権」→啓発冊子「広報ちくしの 人権問題特集号」
※携帯電話・スマートフォン等で読み取るとアンケートページにつながります。



編集後記

コロナ禍、聴覚障がいの方が、マスクのために相手の口の動きを読めず困っていることや、視覚障がいの方が、店舗の閉鎖・時短のため街の様子が変わり大変困っていたことなどがテレビで報道されていました。思ってもいなかったことを知ってハッとさせられました。

私たちの身の回りにも、障がいをもった方・高齢者・病弱者・在日外国人の方々などがいます。このような人々の困り感を想像し、寄り添って行動していくことの大切さを改めて考えさせられました。

今回の「人権問題特集号」を自他の人権を大切に、安心・安全のまちづくりの推進に役立てていただければ幸いです。

2021年12月1日発行

広報ちくしの「人権問題特集号」

■編集発行

筑紫野市
筑紫野市教育委員会
筑紫野市同和教育研究会
筑紫野市同和問題啓発資料編集委員会

■問い合わせ先

筑紫野市教育委員会教育政策課
TEL: (092) 923-1111

■印刷 久野印刷株式会社